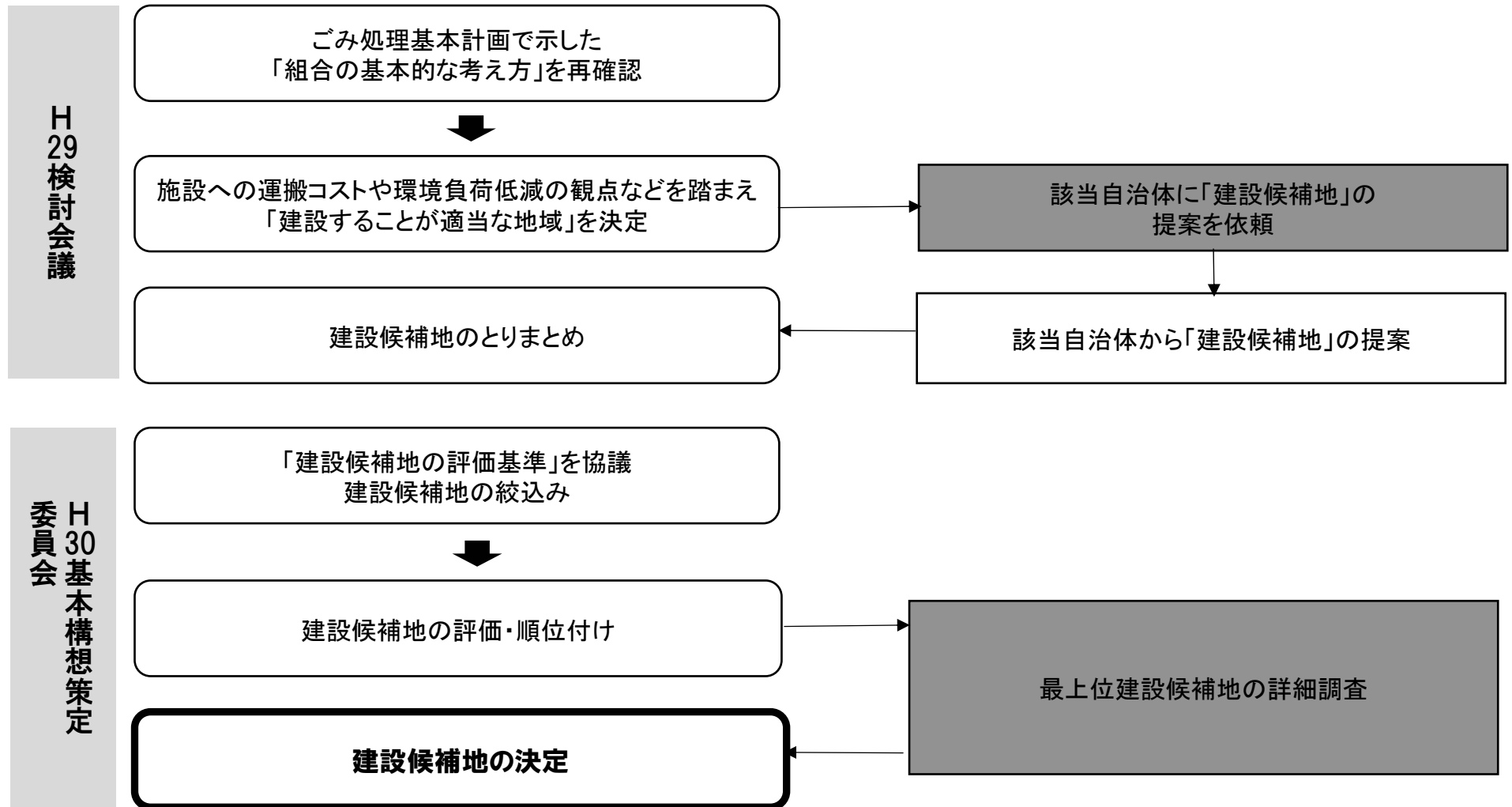


新中間処理施設の建設候補地の選定手続き(案)



新中間処理施設の建設候補地選定の考え方について(事務局案)

「ごみ処理基本計画」の「ごみ処理施設等の設置場所」における整理に則り、十勝の中心部に位置し、ごみの搬入実績が多い帯広市・音更町・芽室町・幕別町の1市3町に建設候補地の提案を依頼したいと考えております。

【参考1】ごみ処理基本計画（平成28年2月改訂）

利便性や運搬に係る二酸化炭素等環境影響への配慮として、構成市町村から施設までの距離、更にはごみの排出量が多い自治体から施設までの距離の考え方のほか、既存リサイクル関連施設との位置関係も重要な要素です。

中間処理施設は基幹整備等の延命化を行っても長期スパンの中では、必ず更新しなければならない施設であり、その度に設置場所の問題が生じることから、将来の建替えも含めた長期展望を見据えた用地確保が必要となります。

以上の観点からは、現在の施設周辺一帯が優位性を有するものと考えられますが、今後の具体化に向けた検討が必要です。

【参考2】平成28年度搬入実績

	現構成市町村										平成31年度加入予定町※			総計
	帯広市	音更町	芽室町	中札内村	更別村	幕別町	池田町	豊頃町	浦幌町	中計	清水町	池北3町	中計	
搬入回数(回)	69,219	11,269	7,773	2,074	349	5,468	1,634	466	846	99,098				
	69.8%	11.4%	7.8%	2.1%	0.4%	5.5%	1.6%	0.5%	0.9%	100.0%				
重量(t)	41,943.23	9,696.69	4,500.47	633.12	350.24	5,519.52	1,318.23	574.47	814.08	65,350.05	1,831.00	2,679.00	4,510.00	69,860.05
	64.3%	14.8%	6.9%	1.0%	0.5%	8.4%	2.0%	0.9%	1.2%	100.0%	40.6%	59.4%	100.0%	
	60.1%	13.9%	6.4%	0.9%	0.5%	7.9%	1.9%	0.8%	1.2%	93.6%	2.6%	3.8%	6.4%	100.0%

※ 平成31年度加入予定町の数値は「ごみ処理基本計画」(平成28年2月改訂)の値

新中間処理施設の建設候補地の提案において望ましい土地の条件(概要)

項目	望ましい条件	理由
土地の面積	5～7ha程度	・周辺地域に騒音、振動、悪臭等の影響を及ぼさない施設配置が必要となるため。 【参考】現行のくりりんセンターは約5ha
土地の形状等	形がいびつでなく、平坦である	・各種機械、建物で構成されるごみ処理施設は、配置により建設費・維持管理作業・排ガス等の公害対策に大きく影響するため。 ・軟弱地盤や地盤沈下の恐れがある場所を避け、支持力が十分に期待できる場所を選定することが適当なため。
周辺の状況	周辺に住宅等が少ない	・周辺に住宅地が存在する場合には、日照阻害や電波障害を及ぼさないよう、建物の高さ、外形、配置等の考慮が必要となるため。
道路状況	大型車両が走行可能な幹線道路に接している	・収集運搬車両の大型化等も考慮した周辺道路が必要となる。 ・ピーク時においても、交通渋滞を悪化させない計画立案が必要となるため。
インフラの整備	電気、電話、水の引き込み、排水の放流先が整備されている	・電気は特別高圧または高圧 【参考】現行のくりりんセンターは特別高圧
地域住民の理解	施設の整備・運営に対する地域住民の理解が得られる。	
土地の取得	公有地等土地の取得の可能性が高い。	
関連施設との関係	関連施設(し尿・下水処理施設)と近接	・余熱、排水、し尿、汚泥等と相互処理・利用を行った場合、環境負荷低減と優れた経済性の確保が可能となるため。